

明日石の大地

北海道新篠津高等養護学校

学校だより

平成 29 年度第 5 号 2 月 23 日発行

Tel 0126-58-3280

HP <http://www.shinko.hokkaido-c.ed.jp/>

「いまる」 ～皆さんは「いまる」さんを御存知でしょうか。～

教頭 松岡 達也

「いまる」は、明石家さんまさんと大竹しのぶさんの娘の名前です。
この名前にはどんな意味があるのでしょうか。

さんまさんは、小さいころに母を亡くします。また、実家の魚屋が火事になり、弟も焼け死んでしまいます。その後、父を亡くし、家族のほとんどを失います。さんまさん自身も 1985 年 8 月 12 日、坂本九さんが亡くなった、日航機墜落事故、この便に、実はさんまさんも乗る予定だったそうです。しかし、直前の仕事ひょうきん族の収録が早めに終わり、一便早い全日空に乗り換え、墜落を免れました。

こういうことを経験してきたさんまさんは、いつしかある言葉を大切にするようになります。

「生きているだけでまる儲け」人間は生きているだけで、価値があるという意味です。そして、「命を大切にしてほしい」という願いをこめて、「生きているだけで」の「い」と「まる儲け」の「まる」で、「いまる」という名前を娘に付けたのです。

一方、大竹しのぶさんは「今を生きる（いまをいきる）」を由来として「いまる」と命名したと述べています。どちらも「生きる」ことを由来とした言葉であり、「いまる」という名前には両親の想いが込められています。

人は昔から自分の子どもに願いを込めて名前を付けてきました。名前を付けられた子どもは自分が親になると、自分の子どもに願いを込めて名前を付けます。そしてその子どもはまた自分の子どもに願いを込めて……。それをずっと繰り返してその結果として今の子どもの名前があるのです。

わずか数文字の名前にはそれぞれの願いが込められています。その願いにはおじいちゃんやおばあちゃん、その先の多くの祖先の願いとつながっています。

時には家族で「名前の由来について」話してみてもいいのではないでしょうか。「あなたの名前はね、〇〇ということをお願いで付けたのよ」「あなたが生まれたときはとっても暑い日で、・・・」「お父さんの名前はね、おじいちゃんが〇〇という理由で付けたって言っていたよ」

悲しいとき、苦しいとき、嬉しいとき、楽しいとき、名前はいつでも、その人の応援歌になります。

三月三日 卒業式 六十人の大切な名前が、体育館に響きます。



冬のしんしのつ会

進路指導部 鈴木 静香

年が明けた1月13日（土）、ライフォート札幌にて、「同窓会総会・冬のしんしのつ会」が盛大に行われました。参加卒業生は約150名。つい最近まで本校の生徒だった方々や、古くは2回生の貫禄のある社会人といった方々が一堂に会した、とても大きな会となりました。参加された皆さんは、久しぶりの友人との再会を喜び、最近の様子や悩みなどを打ち明けながら楽しいひとときを過ごすことができました。また余興で行われたビンゴゲームは、豪華（？）景品がもらえるとだけあって、皆さん真剣そのもの。その後のカラオケも、時間ぎりぎりまで熱唱&ダンスで大いに盛り上がりました。来年も開催を予定しておりますので、たくさんの卒業生が参加してくれることを期待しています。



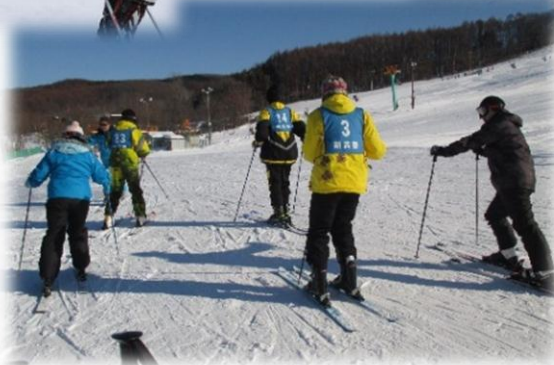
校外スキー学習の様子

スキー担当 川浪 康範

1月23日の3年生を皮切りに、今年も各学年1回ずつの校外スキー学習が岩見沢のホワイトパークで行われました。日差しが降り注ぐ晴天の中、目の前が見えないほどの降雪の中、様々な環境でのスキー学習も事故やけがなく終えることができました。

初めてスキーを滑る生徒、直滑降で滑る生徒、各々自分の力量に合わせてスキーを楽しんでいたのが印象的でした。昼食時には好きなメニューを選び、級友や教師との会話を楽しんでいました。

最後に、今年度もスキー学習の実施にあたり、保護者の皆様に多くの御支援御協力をいただき感謝しております。来年度もよろしく願いいたします。



Welcome to Shinshinotsu special needs high school !

2 学年 ALT 担当 鈴木 裕 子

11 月 28 日(木)「世界の中の日本」で、ALT (外国語指導助手) との学習がありました。1 学年のときはアイルランドからいらした Finber (フィンバー) 先生。今年はアメリカ人の Aubrey (オーブリー) 先生との交流でした。生徒からは自己紹介や学科紹介を、オーブリー先生からはアメリカの文化やオーブリー先生の好きなことや活動していることなどについてのプレゼンテーションをしてもらいました。2 年目ということもあり、自己紹介もパワーアップ。オーブリー先生もとっても喜んで聞いてくれました。オーブリー先生からのプレゼンテーションにはみんな興味津々。アメリカの生活やオーブリー先生のたくさんの趣味の紹介では、あちらこちらから「へ〜」「えっ本当?」と、また、好きなお店や映画や本を紹介してくれたときには「それ知ってる!」「俺も好き!」などの声がたくさん聞かれました。学習の最後にはフリートークをした生徒もいました。年に 1 回しかない交流ですが、伝えたい気持ちがあれば英語が話せなくても思いは伝わるようです。



Aubrey Connorz

オーブリー コナーズ先生

部活動 合唱部

合唱部顧問 松本 紀子

合唱部は、3 年生 3 名、2 年生 1 名の計 4 名で活動しています。自由でのびのびと明るい雰囲気の中、歌ったり、楽器を演奏したりしています。主な発表の場は新高祭といった学校行事内の部活動発表で、そのほかクリスマスコンサートや 1 年間のまとめコンサートといったミニコンサートも行っています。2 学期末に行ったクリスマスコンサートでは、ピアノ、ドラム、バスキーボード、鉄琴で『ラストクリスマス』を生徒のみで演奏したり、意見を出し合って演奏曲目を決めたりするなど、部員全員でコンサートを作り上げていきました。本番では、来てくれた方々に向けて心を込めた演奏ができました。

卒業生を送る会での部活動発表が、今年度の合唱部として最後のステージになります。複雑に入り組んだメロディー、柔らかなハーモニーのバランス、曲想の付け方…など今までで一番難易度の高い曲に挑戦します。個性あふれる部員達! でも、まとまるときはまとまる! そんな、今の合唱部だからこそできる合唱を届けたいと思います。



生徒会役員決定！

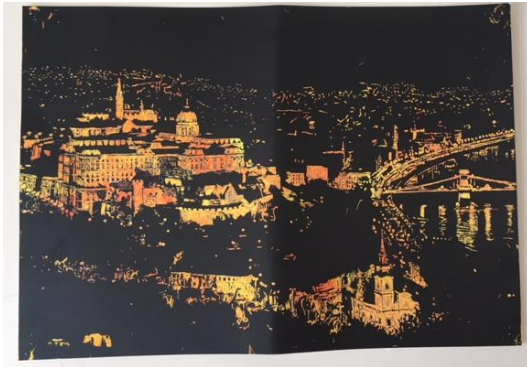
生徒指導部 服部幸次

昨年12月に平成30年度生徒会役員選挙が実施され、生徒会長1名、副会長(2年)1名、副会長(1年)1名、会計1名、書記1名の計5名が選出されました。任期は2月から1年間です。選挙当日は、各候補とも「明るい学校にしたい」「自分を変えたい」など熱い思いを伝えていました。激戦の末に当選した生徒には、これから学校の代表という自覚や責任をもち活動をしてほしいと思います。

冬休み作品展

文化体育部 山脇晃夫

今回の冬休み作品展には、工作や絵画、書道、自由研究など総数62点もの作品が出品されました。厳正なる審査の結果、生活技術科3年の加藤桃香さんの作品「スクラッチアート」が最優秀賞に選ばれました。ひとつひとつ細かいところまでとても丁寧に表現されている素敵な作品でした。惜しくも入賞を逃したものの、その他の作品も一人一人の個性が光る素晴らしい作品ばかりでした。次回の夏休み作品展もたくさんの応募をお待ちしています！



最優秀賞 『スクラッチアート』
生活技術科3年 加藤桃香さん



図書室より

情報教育部 松本真紀江

毎年2月の全校朝会で「図書貸出ランキング表彰式」が行われます。今年は2月14日のバレンタインデーでした。図書室の本をたくさん借りてくれた生徒の皆さんが表彰されます。4月末から冬休み前までの貸出期間中、最も多く借りてくれた人は、69冊。2、3年生の4人が1位となり、図書委員長から賞状が手渡されました。また、校内には「貸出ランキング表」が掲示され、「新高養・読書家」のトップ10の名前が記されています。今後も本を読むことが好きな生徒が増え、たくさん図書室へ足を運んでもらえるよう図書室運営を進めていきます。



編集後記

まだまだ雪が残る新篠津ですが、少しずつ春の兆しを感じられる日も増えてきました。全国的に流行したインフルエンザは、本校では大きな流行になることもなく、日常的に取り組んでいる衛生管理が実を結んだ結果なのだと実感します。

さて、もうすぐ3月。3年生がいよいよ巣立ちの季節となりました。残り少ない登校の日々、健康に気をつけて全員が元気に卒業の日を迎えられることを願っています。